

2026

8

特集：ギカモ二さん、あらたな一歩。

FUKUCHIYAMASHI GIKAI GUIDE

ふくちやまし 議会たより

●発行／福知山市議会 ●編集／広報広聴委員会 ●令和8年8月発行 No.154

●表紙撮影：観音寺 だるま堂



福知山市議会公式
ホームページ



福知山市議会公式
Instagram

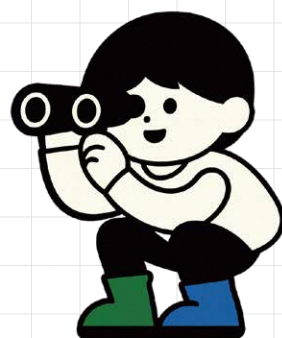


福知山市議会公式
Facebook

特集

(議会モニター)

ギカモニさん、あらたな一歩。



昨年10月から議会をより分かりやすく開かれたものにするために、福知山公立大学地域経営学部・杉岡秀紀ゼミの皆さんに協力いただきスタートしたギカモニさん(議会モニター)。新年度となり新たな学生も加わり15名で活動を本格的に実施していきます。

5月12日(火)にギカモニさん委嘱式と意見交換会を行いました。

意見交換会で出た主な意見

- 小中高生向けの出前授業や、子ども向け議会だよりを作ったらどうか
- 学生が実際に議会で陳情してみるというアイデアが実現したら面白そう
- 議会の「堅い」「入りづらい」イメージを、市民の生活に近い場所ですることによって変えていけるんじゃないか

昨年度よりもっと活動の幅を広げ、さらに若者や市民が議会をより身近に感じられる取り組みを広げていきます。



新メンバー意気込み



今期より議会モニターとして活動します。昨年度からの継続メンバーの皆さんと視点を掛け合わせ、より良い提案につなげたいと思います。議会と密に関わる機会を通して、多くを学びながら活動したいです。

産屋敷 美冬さん
(兵庫県尼崎市出身／3年生)

意見交換会に参加し、議員への印象が良い意味で変わりました。親しみやすさを感じたほか、自分の意見が実際に議場で取り上げられたことで、議会をより身近に感じることができました。

大町 理乃さん
(福知山市大呂出身／2年生)



ギカモニさん目線で議会をチェック!



14名のギカモニさんが6月定例会の期間中、5日間、実際に傍聴してきました。

「議会ってちょっと堅そう…」と思っている方にこそ届けたい、傍聴のリアル!

行ってみたら、こんな発見!

- 議員の生の発言が聞ける
- 税金の使い道が見えてくる
- 行政と議員の“本気”が伝わる
- 委員会は特におすすめ



はじめてでも大丈夫!

「入っていいのかな」「マナーが心配」という方も多いはず。

- 市役所内から気軽に立ち寄れます
- 服装や特別な準備は必要なし
- 静かに座って見ているだけでOK
- 資料はモニターや配布物で確認できます



分からないことがあれば、
市役所5階議会事務局に
気軽に聞いてください。

さらによくするために

提案1

傍聴者用 端末の貸出

傍聴しやすい環境を作ることが傍聴者を増やすことにつながる

提案2

傍聴席に バインダー・ 机を設置

メモが取りやすくなると理解しやすいのではないかな

提案3

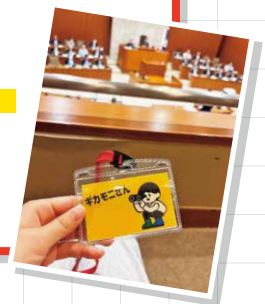
傍聴マナーを 説明

初めての傍聴であった私たちにとって何が禁止であるのか分らなかった

最大の
課題

議会側は公開しているが、市民側が 理解し参加する仕組みが十分ではない

議会は、私たちの暮らしに直結する話し合いの場。
ギャップを埋める意味でも、議会モニターしていきます!



傍聴してみてもうだった?



私は委員会を傍聴しました。議員が市民の視点から行政の課題を質問し、市職員が丁寧に説明する姿が印象的でした。傍聴を通して、委員会が本会議に向けて議論を深める重要な場であることを学びました。

小澤 みくさん
(島根県安来市出身/2年生)

6月11日に本会議を傍聴しました。正確で円滑な議事運営が印象に残る一方、初めての傍聴では議論の実態を十分に感じ取ることができませんでした。次回は委員会も傍聴し、理解を深めたいと思います。

三沢 心太郎さん
(福知山市大江町出身/2年生)



令和8年6月定例会のポイント

(令和8年6月2日～6月24日/会期23日間)

可決

令和8年度一般会計補正予算など34議案すべて可決・承認！

令和8年度一般会計補正予算(12事業)

総額1億3,239万円



ゼロカーボンシティ推進事業 補正予算額 6,259万円 (詳細はP5へ)

脱炭素先行地域づくりにかかる工期が複数年にわたることを見込み、次年度以降の支出の上限(債務負担行為)についても議決しました。【実施予定期間: 令和8～10年度】

脱炭素先行 地域づくり 補助金	債務負担行為 (すべて国支出金を活用)	
	令和9年度	3億2,666万円
	令和10年度	1億3,333万円
	計	4億5,999万円



花火大会関連事業 525万円

実行委員会と市が共催して行う花火大会で、新しい試みとして福知山城・天守閣、市庁舎の特別観覧席を設置することなどを支援



〈その他、議会が注目した予算〉 (詳細はP5へ)

- ◆ごみ収集運搬事業
- ◆コミュニティ助成事業
- ◆保健衛生一般経費事業 (福知山医師会看護高等専修学校の運営費を追加補助)

条例改正5議案 (詳細はP6へ)

高齢者やごみ出しに支援を必要とする世帯を対象 令和8年10月の家庭ごみ戸別収集開始に向けて条例改正など

物品の取得2議案 総額5,354万円 (詳細はP6へ)

- ◇高規格救急自動車1台の更新(消防署北分署配備)
- ◇スチームコンベクションオーブン4台の更新(学校給食センター)



議員提出議案

原油価格上昇への対応と実効性ある対策を求め、市議会から国へ意見書を緊急提出

意見書の詳しい内容はこちらへ▶



請願は賛成少数で不採択 (詳細はP7、8へ)

医療・介護労働者の処遇改善実現に必要な財政措置を国に求める請願

福知山市における「脱炭素先行地域」事業の見直しと地域特性に即したエネルギー政策を求める請願

令和8年度 補正予算審査(6月定例会)

補正予算の主な審査内容を掲載します。

(万円未満切捨)

補正
予算額 **6,259万円**

※債務
負担行為 **4億5,999万円**

補正予算額 **1,303万円**

ゼロカーボンシティ推進事業

環境省の「脱炭素先行地域」への選定を受け、国の支援を活用した脱炭素事業を推進する。これに伴い、対象エリアである夜久野町および長田野工業団地に設置する太陽光発電設備などの補助制度を創設する。



環境省主催「脱炭素先行地域選定証授与式」

Q 夜久野地域をはじめとする先行地域のエリアへのメリットは。

先行地域を舞台に、地域内で再エネを生み出し活用するモデルを実現したい。そして、エリアの皆様にごできるだけお得な電気をお届けすることで、地域に還元していきたいと考えている。

A
エネルギー・
環境戦略課

ごみ収集運搬事業

イラン情勢緊迫化に伴う原油価格や物流コストの上昇を受け、指定ごみ袋の作製費が高騰している。令和8年度分指定ごみ袋の作製単価を見直し、市民生活に不可欠なごみ袋を安定供給を図る。



市の指定ごみ袋

Q 市民が負担する指定ごみ袋の値上げにつながる可能性は。

作製費の値上がり分については、現時点では市が一般財源で負担し補正対応を行うため、条例改正によるごみ袋代の値上げは考えていない。

A
生活環境課

補正予算額 **250万円**

保健衛生一般経費事業

准看護師を育成する福知山医師会看護高等専修学校への支援事業。令和8年度の入学者数が8人(前年度21人)と大幅に減少し、学校運営費が不足したため、学校運営維持に必要な補助金を追加交付する。



福知山医師会看護高等専修学校

Q 補助金増額分250万円の算出方法の根拠は。

収支予算書を算定した結果、令和8年度の入学者は8人と前年度から13人減少し、学校運営費は約1,000万円の減収となる。そのため、医師会からの不足分への支援要望を精査し、当該金額を予算計上した。

A
健康医療課

補正予算額 **430万円**

コミュニティ助成事業

住民が自主的に行うコミュニティ活動の健全な発展を目的として、一般財団法人自治総合センターの助成金を財源に、市を経由して対象団体(つつじが丘・鴨野町両自治会)へコミュニティ活動用の整備費用を交付するもの。

(一財)自治総合センターのコミュニティ助成は、全国自治宝くじの受託収入を財源として、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する取り組みです。



Q つつじが丘・鴨野町の両自治会へ助成の対象整備の内訳は。

つつじが丘自治会は、新しい集会施設の会議室に必要な長机、椅子、コピー機などの備品を整備する。鴨野町自治会は、除雪機2台、草刈り機2台を購入される。

A
まちづくり
推進課

POINT >> より生活に直結する議論の場！ 委員会審査

福知山市議会では、議案を効率的・専門的に審査するため、所管別に3つの常任委員会（総務防災・教育厚生・産業建設）を設置しています。

少人数で集中的に議論し、専門的な視点から議案を検討。審査結果は本会議で報告され、最終議決に至ります。住民の暮らしに直結する政策を、より深く丁寧に検討することを可能にしています。

今定例会では、総務防災委員会は議第2・3・4・8・11・12・13号、教育厚生委員会は議第5・9、産業建設委員会は議第6・7・10号について審査を行いました。

委員会も
傍聴可能！
ぜひお越し
ください！

委員会審査報告

主な質疑を掲載します。

総務防災委員会

■福知山市条例の一部改正

問 固定資産税の免税点が家屋、償却資産ともに引き上げられるが、免税点の引き上げにより、何名の納税者が非課税となり、いくら減収が発生するのか。

答 家屋で約930人、償却資産で約70人の納税者が非課税となり、家屋で約350万円、償却資産で約170万円の減収になると見込んでいる。

■福知山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

問 家庭系一般廃棄物の戸別収集の対象者の選定は、どのような規定に定めるのか。

答 戸別収集の実施が可能となる対象者の選定は、別途要綱を定め規定する予定である。

■物品の取得について

問 老朽化した高規格救急自動車の更新に際して、どのような更新基準があるのか。

答 経過年数10年以上のものの中から出動に支障が生じる可能性がある車両を優先し更新することとしている。本市が保有する6台の救急車の中

から一番古い車両を更新するものである。



更新する高規格救急自動車
(消防署北分署配備予定)

反対討論、賛成討論
なし

■審査結果

付託議案全て全員賛成で可決、承認

教育厚生委員会

問 福知山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正

問 理学療法士や作業療法士等は保育士として採用するの

答 保育士の資格はないので、みなし保育士となる。採用の際の処遇は保育園の判断となる。

■物品の取得

問 スチームコンベクションオーブン4台とも常時使うのか。

答 4台フル稼働することで調理時間を短縮できるほか、1台が故障しても3台は稼働することが可能。焼くだけでなく蒸すなど調理メニューの幅が広がるため、職員のモチベーションアップにもつながることを期待する。



購入予定のスチーム
コンベクションオーブン

反対討論、賛成討論
なし

■審査結果

付託議案全て全員賛成で可決

産業建設委員会

問 工事請負契約の変更（長田野西橋橋りょう補修工事）

問 今回の増額で増える交通誘導員の人数と高所作業車の台数は。

答 交通誘導員131名と、高所作業車が30日間で1日1台ずつ、計30台である。



長田野西橋橋りょう補修工事現場
(令和8年4月撮影)

問 今回の契約変更は当初から予想できなかったのか。

答 足場撤去後に足場用アンカー部の剥落防止工が必要と判明したため、当初は考慮できていなかった。

■福知山市営住宅条例の一部改正

問 廃止する向野団地の跡地の整理は完了しているのか。

答 現在、解体工事の最中である。解体工事完了後にサウディングを行い、跡地利用の今後の計画を考えていきたい。

反対討論、賛成討論
なし

■審査結果

付託議案全て全員賛成で可決





議案に対する討論



※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。



議第1号から議第14号まで 令和8年度一般会計補正予算(第1号) ほか

反対 (議第1号)

「住民への説明や合意が不十分」

荒川 浩司

この補助金事業に夜久野を入れた経緯は、緊急自治会長会を開催し事業説明を行なったと聞かすが、住民の合意形成は取っていない。また、この事業に賛同しないと養豚団地跡地の整備が出来ないは、論点のすり替えであり、現時点では賛同できない。

賛成 (全議案)

「住民の懸念解消と十分な説明徹底」

塩見 聡

ゼロカーボンシティ推進事業は、請願や市民の声で出た、福知山市の気象条件での発電量、事業者選定、

事業終了後の撤去・処分費、事業者撤退時の対応、市民や地域への還元といった懸念点を予算審査委員会で確認し、一定の対応が図られていることを確認した。今後も将来負担を避けること、市民への十分な説明を強く求め賛成した。

賛成 (全議案)

「適切な上程であり全議案に賛成だ」

森下 賢司

補正予算は、原材料高騰の折に安定的なごみ袋供給に向けた費用など市民生活の維持に必要な予算計上だ。ごみの戸別収集開始に伴う条例改正や、安全な学校給食提供のための調理機器の取得など、いずれも妥当である。

市民の皆さんからの請願審査

※討論の内容は、討論内容をもとに各議員が作成しています。



請願第1号 医療・介護労働者の処遇改善実現に必要な財政措置を国に求める請願

■請願者／京都医療介護労働組合連合会
執行委員長 勝野 由起恵 氏

■目的／医療・介護労働者の他産業並み賃上げを実現する緊急の財政支援と、持続的賃上げを可能にする診療報酬・介護報酬の大幅引き上げを求める。

請願賛成討論

「請願に賛成」

水谷 タツヤ

医療・介護現場を守るため、国による十分な財政措置と処遇改善を求め、本請願への賛同を訴える。

「処遇改善に国は支援を」

梶原 秀明

看護・介護の仕事を目指す人材が減少。国に対して医療・

介護施設労働者の処遇改善に支援するよう求めるべき。

請願反対討論

「国と現場のズレ埋めるプロセスを」 イシワタ マリ

直近の国の報酬改定を受け、現場の影響をフィードバックすべき時。反映せず財政措置を求め続けるのには反対。

「社会保障制度への影響を見極めるべき」

中嶋 守

診療・介護報酬の大幅な引き上げは、保険料等の負担につながり、社会保障制度への影響の見極めが必要である。

■議決結果／賛成少数で不採択

請願第2号

福知山市における「脱炭素先行地域」事業の見直しと地域特性に即したエネルギー政策を求める請願



■請願者／福知山・夜久野の自然と環境を守る会
共同代表 片野 英人 氏
林 ともこ 氏

■目的／環境省の「脱炭素先行地域」に福知山市が選定され、再生可能エネルギー導入が推進されていることについて、進め方に大きな懸念を抱いている。「脱炭素先行地域」事業の見直しと、地域特性に即したエネルギー政策を求める。

請願賛成討論

「地域に即した慎重な検証と説明を」

小原 彰紀

地域特性を踏まえ、太陽光発電の安全性や費用などを検証し、住民への説明と合意形成を求める請願に賛

成する。

請願反対討論

「反対ありきでなく、事業目的の理解を」 足立 伸一

経済合理性がなく、環境破壊であるとした、事実と事業目的への理解を欠く反対ありきの主張に賛同できない。

「見直しの合理的理由はない」

吉見 純男

丁寧な説明は必要だが、二酸化炭素排出削減・市有地等の有効活用を考えると、事業見直しの合理的理由はない。

■議決結果／賛成少数で不採択

6月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・同意となった議案

議第2号	福知山市税条例の一部改正	議第19号	農業委員会の委員の任命 (高倉 芳喜 氏)
議第3号	福知山市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	議第20号	農業委員会の委員の任命 (谷 和茂 氏)
議第4号	福知山市消防団員等公務災害等補償条例の一部改正	議第21号	農業委員会の委員の任命 (大隅 美 氏)
議第5号	福知山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	議第22号	農業委員会の委員の任命 (大槻 成利 氏)
議第6号	福知山市営住宅条例の一部改正	議第23号	農業委員会の委員の任命 (岩崎 博 氏)
議第7号	工事請負契約の変更 (長田野西橋橋りょう補修工事)	議第24号	農業委員会の委員の任命 (由良 演康 氏)
議第8号	物品の取得 (高規格救急自動車)	議第25号	農業委員会の委員の任命 (西山 良男 氏)
議第9号	物品の取得 (スチームコンベクションオープン)	議第26号	農業委員会の委員の任命 (水谷 達也 氏)
議第10号	訴えの提起 (裁判上の和解を含む。)	議第27号	農業委員会の委員の任命 (桐村 正典 氏)
議第11号	京都地方税機構規約の変更	議第28号	農業委員会の委員の任命 (大槻 誠 氏)
議第12号	専決処分の承認 (福知山市税条例の一部改正)	議第29号	農業委員会の委員の任命 (山崎 秀信 氏)
議第13号	専決処分の承認 (福知山市都市計画税条例の一部改正)	議第30号	農業委員会の委員の任命 (公手 康雄 氏)
議第14号	令和8年度福知山市一般会計補正予算 (第2号)	議第31号	農業委員会の委員の任命 (向山 聡 氏)
議第15号	農業委員会の委員の任命 (藤田 重行 氏)	議第32号	農業委員会の委員の任命 (鈴木 健孫 氏)
議第16号	農業委員会の委員の任命 (泉 昌良 氏)	議第33号	農業委員会の委員の任命 (橋本 香 氏)
議第17号	農業委員会の委員の任命 (北村 進 氏)	議第34号	農業委員会の委員の任命 (小松 崇彦 氏)
議第18号	農業委員会の委員の任命 (片岡 美恵子 氏)	市会発意 第1号	原油価格上昇に伴う国民生活及び地域経済への対策強化を求める意見書

■議員別賛否一覧 (賛否が分かれた議案のみ賛否状況を記載しています)

議 案		議決結果	福知山市議会 公明党		日本共産党 市会議員団		蒼士会			無所属・ 維新議員団		新政会					対話の 時代		地域政党 ふくちやま				
			大谷 洋介	足立 伸一	吉見 純男	中村 初代	梶原 秀明	高橋 正樹	野田 晋介	藤本 喜章	森下 賢司	塩見 聡	岩崎 崇央	田淵 裕二	中嶋 守	小松 遼太	岡野 天明	片山 正紀	井上 雄一	イシワタマリ	田中 法男	荒川 浩司	小原 彰紀
議第1号	令和8年度福知山市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
請願1号	医療・介護労働者の処遇改善実現に必要な財政措置を国に求める請願	否決	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
請願2号	福知山市における「脱炭素先行地域」事業の見直しと地域特性に即したエネルギー政策を求める請願	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対

※吉見茂久議長 (福知山市議会公明党) は、議長職のため表決に加わっていません。

※水谷タツヤ議員 (地域政党ふくちやま) は、該当者のため表決に加わっていません。(議第26号・6月24日採決)

所属会派は、6月24日現在

20 議員が質問に登壇！

暮らしを変える一問一答



6月
定例会

一般質問

※所属会派は6月24日現在
※掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。
※答弁者が同一の場合は、最後の答弁にのみ記載しています。
※質問・答弁・写真・資料などは、議員が一般質問を行った時点のものであり、発行日までの間に、状況に変化がある場合もありますので、ご了承ください。
※質問と答弁はあわせて60分以内です。

スマートフォンからご覧になれます

録画配信中！

一般質問の録画配信は、各議員の
二次元コードからご覧になれます

Q 市民のまちづくり参画意欲向上を A 他市の取り組みも研究していく



綾部市「プロジェクトチームX」募集チラシ
(出典：綾部市ホームページ)

【その他の質問】

高齢者にも身近な公式LINEに向けて／産前産後ケアとファミリーサポート 他

Q まちづくりには、市民と市職員が人として信頼し合い、共に意欲を持てる環境が必要。市職員への工夫は。
A 市民の信頼を得るための傾聴力・接遇力を高める研修を実施。職員自身の意欲向上のため、①日常業務の功績を表彰し給与に反映②働きやすい環境づくりについて若手チームの提案を反映③自主研究活動を補助④庁内の他職種チャレンジを公募、など新たに仕組み化してきた。(市長公室長)

Q 市民活動に対する支援事業を他市と比較した。本市事業は活動の継続性に力点を置くあまり、市民が市の協働パートナーとしての自覚や意欲を持つてまちづくりに参画しやすい設計になっていないのでは。改善する考えは。
A 補助金に依存しない活動継続を支援している。他市の取り組みも研究しながら、市民の主体的な活動に伴走していきたい。(市民生活部長)

対話の時代

イシワタマリ 議員



Q 農作業に除草機材の導入支援を A 国・府の各種支援制度活用で対応



農作業の省力化に資するラジコン除草機
【出典：AGRI JOURNALホームページ】

【その他の質問】

旧夜久野町養豚団地跡地の環境整備と脱炭素先行地域事業について 他

Q ラジコン式草刈り機などへの補助制度の考えは。
A 従前から府の遊休農地発生防止支援事業などが除草機器を補助対象としている。市においては、中山間地域等直接支払交付金などで、共同利用する草刈り機の購入やリースへの活用が可能のため、この交付金の活用も検討してほしい。(産業部長)

Q 省力化機械の導入で、地域で農地と暮らしを守る仕組みへの考えは。
A 地域の農業は、農地保全やコミュニティなどを支える重要な基盤である。令和8年1月に、市農業振興地域整備計画の見直しを行い、農業の成長と持続的な地域づくりを展開している。今後、地域の実情を把握しながら、省力化機械の導入や農地保全活動への支援、各種支援制度の活用を通じて、地域が農地を守り続けられる環境づくりに努めていきたい。(市長)

地域政党ふくちやま

小原 彰紀 議員



Q 脱炭素先行地域の夜久野の事業は

A 地域課題解決モデル事業を目指す



事業予定地の夜久野町稚児野台養豚場跡地

〔その他の質問〕

「ファームガーデンやくの」令和10年再開に向けて、設計予算可決後の現段階における取組と今後の方向性について

Q 脱炭素先行地域として、夜久野エリアでの事業はどのようなものか。
A 再エネ設備の導入だけが目的ではない。2030年度の脱炭素達成に向けて、地域経済循環や地域課題の解決に繋げ、持続可能なまちづくりを実現していきたい。具体的には、市所有地や屋根等を活用し、エネルギーの地産地消で得られた収益を市内に還元すること、多様な地域課題の解決に繋げたい。

Q 補助金終了後も、自立的に継続するという観点が不可欠である。中山間地の地域資源である森林、水資源、バイオマスを活用し、経済と環境の好循環を生み出す考えは。
A 地域課題解決のモデル事業として着実に成果を上げたい。森林、水資源、バイオマスの活用も進めていく必要があるが、中山間地の取り組みとしては、まずは、農地等を活用した営農型太陽光発電から始めたい。（産業部長）



市議会公明党

足立 伸一 議員



Q 高校生通院も医療費助成の対象に

A 4千万円の負担増で拡充は難しい



子どもの医療費助成制度の更なる拡充を

〔その他の質問〕

出水期における由良川流域の治水対策について 他

Q 京都府は子ども医療費助成制度について、来年度から通院助成を中学生まで拡充する方針である。拡充による市の負担軽減額はどのようになるのか。
A 昨年度の実績ベースにより約600万円を見込んでいる。

Q 高校生の入院は助成対象だが、通院は対象ではない。これまでも「高校生の通院も助成してほしい」とたくさん人の願いを聞いてきた。府の拡充に伴い、通院を助成対象にする考えは。
A 府の拡充で負担軽減となっても、高校生の通院まで拡充すると年間約4000万円の費用負担増が見込まれることから、拡充は難しい。

Q 負担の大きい子どもの初診時選定療養費について助成が必要だが。
A ふくふく医療費支給事業は保険を対象にしていることや医療機関の役割分担の観点から助成の対象にすることは考えていない。（こども家庭部長）



日本共産党福知山市議会議員団

中村 初代 議員



Q 長田野工業団地の交通渋滞解消を

A 手法を検討し対応策を実施したい



合流しにくいことで渋滞が発生している「市道市ノ谷線」長田野橋下周辺

〔その他の質問〕

自転車通行区分について／荒廃する竹林等への対応について

Q 石原方面から国道9号線に迂回する車両が増加し、1車線に無理やり2列で車両が並ぶ状態が続いている。交差点の合流形態や車線の数、道路の築造時点と今では状況が変わってしまった結果ではないか。拡張して道路車線を増設する必要性は。
A 市としても、工業団地内には渋滞箇所が複数存在していることを認識しており、どのような手法で取り組んでいくか、十分に検討を行い、対応策を実施していきたい。（市長）

Q 通勤時間帯に国道9号線長田野橋立体交差点周辺の「市道市ノ谷線」では交通渋滞を引き起こしている。現状の把握状況は。
A この交通渋滞については、朝夕に限定されるものの、日常的かつ継続的に発生しており、一過性の交通集中とは言えない状況であると認識している。（建設交通部長）

Q 通勤時間帯に国道9号線長田野橋立体交差点周辺の「市道市ノ谷線」では交通渋滞を引き起こしている。現状の把握状況は。
A この交通渋滞については、朝夕に限定されるものの、日常的かつ継続的に発生しており、一過性の交通集中とは言えない状況であると認識している。（建設交通部長）



蒼士会

高橋 正樹 議員



Q 犯罪者から市民の命を守るには

A ※トクリュウ対策など警察と連携



警察庁と京都府警が推奨する特殊詐欺対策アプリ

【その他の質問】

改正道路交通法の施行に伴う、行政としての周知活動は

- Q** 闇バイトを始め、子どもたちが巻き込まれないよう生活安全教室は。
- A** 警察と連携し、ネットトラブルストップ講座などを実施し、闇バイトへの啓発指導を行っている。（教育委員会理事）
- Q** 警察庁及び京都府警が推奨している特殊詐欺対策アプリがあり、また、福知山警察署では、固定電話の利用停止手続きと防犯機能付き電話の購入補助も行っている。市として警察と連携し、広く周知してみては。
- A** 対策アプリの記事や固定電話に関する周知・広報活動を警察と連携し、行っていく。（市民生活部長）
- Q** 防犯カメラを設置する費用の補助などは。
- A** 国の交付金などを活用し、防犯カメラの補助事業を実施している。（市長）
- Q** 防犯カメラの最新技術の導入は。
- A** 他市の導入事例を見つつ、活用を研究していきたい。（市民生活部長）
- ※トクリュウ対策：匿名・流動型犯罪グループに対する対策。



無所属・維新議員団
いわさき たかひろ

岩崎 崇央 議員



Q 屋内型遊び場施設の今後の方針は

A 市民の声を聴き財源確保に努める



1976年公園開設以来初めて指定管理者が変わった三段池公園

【その他の質問】

ウェルビーイング指標で幸福度向上と熟識促進／助け合う文化を育む寄付などの活性化

- Q** 三段池公園・動物園の指定管理者変更後の現状と課題は。
- A** 移行はトラブルなく完了。管理が三者体制となるため情報共有を徹底していく。体育館のオンライン申請も開始した。（文化・スポーツ振興室長）
- Q** 夜久野に類似施設ができる予定で、りとのハピネスもあるが、それでも市街地での屋内型子育て・遊び場施設は不十分だと感じる。本市の課題認識は。
- A** 9月からコミセン単位で意見を聴取し検討を進める。三段池公園の課題解決として動物園のアクセス向上と北側への駐車場整備も行う。（こども家庭部長）
- Q** 短期・中長期の方針は。
- A** 短期では指定管理者と協議し取り組めるものから実施。中長期の屋内型施設は、市民の声を聴きながら整備を検討し、財源は国の有利な財源確保に努めていく。（市長）



新政会
こまつ りょうた

小松 遼太 議員



Q 非核三原則遵守を求めるべきでは

A 核兵器廃絶と恒久平和を希求する



市役所正面の懸垂幕

【その他の質問】

福知山市立中学校の練習試合などの移動手段について 他

- Q** 昨今、一部の政治家や政府関係者から非核三原則を見直してはといった意見が出ている。こうした意見は「非核三原則の遵守のもと真の平和を希求する」とした福知山市の恒久平和都市宣言と相いれないもの。非核三原則の遵守を政府に求めていくべきでは。
- A** 本市は核実験が行われた際には強く抗議するメッセージを市長と議長の連名で発出するなど、核兵器廃絶と世界恒久平和を求める姿勢を一貫して示してきた。外交安全保障は国の専管事項であり、国において対処されるものである。本市としては引き続き恒久平和宣言の理念に基づき、市民とともに平和学習や啓発活動を推進し、平和首長会議や日本非核宣言自治体協議会とともに連携しながら核兵器廃絶と恒久平和を希求していきたいと考えている。（市長）



日本共産党福知山市会議員団
かじわら ひであき

梶原 秀明 議員



Q 上下水道経営安定化の取り組みは

A 経営審議会で慎重に検討を進める



堀浄水場（福知山市水内地内）

〔その他の質問〕

新たな防災気象情報への対応について／
自家用有償旅客運送制度の導入について 他

Q 上下水道施設の維持管理に関わる資材単価や人件費の高騰により、上下水道事業の経営が厳しい環境に立たされる京都府内では、既に上下水道料金の改定に向けて住民説明会を開催している自治体もあるが、安易に水道料金や下水道使用料の改定議論に進み、経営改善に向けた財源負担を住民の皆さんに強いることがあってはならないと考える。今後どのようなスケジュールで経営改善に向けた取り組みを進めるのか。

A 本年4月23日開催の「福知山市上下水道事業経営審議会」に現状の経営状況の報告を行ったところであり、今後は同審議会で令和7年度の決算状況や将来的な事業見通しなどを説明していく。持続可能で健全な事業経営が長期にわたり維持できるよう、抜本的な経営改善に向けた取り組みについて、慎重に議論を重ねていきたいと考えている。（上下水道部長）



新公会

かたやま まさひさ
片山 正紀 議員



Q 教育のまち福知山の基本理念とは

A 幸せを生きる人材育成が教育目標



市役所駐車場設置の啓発看板

〔その他の質問〕

農林業の今後の事業推進について／
都市基盤の今後の事業展開について

Q 教育委員会が目指すことは。

A 家庭や地域社会がそれぞれの役割と責任を自覚し、互いに響き合いながら、教育を尊ぶ風土を持つまちを築いていくことである。

Q 社会教育の課題と方向性は。

A 学ぶことを楽しみそこで得た成果が地域づくりや地域のつながりに生かされ、社会参加する機会を支援する。

Q 学校教育の課題と方向性は。

A 身につけておくべき基礎基本となる学習内容や本市が提唱する「何のために学ぶのか」の答えとなる「なりたてい自分になる」ために必要となる学力を養うことである。（教育部長）

Q 教育委員会の今後の方向性は。

A 教育の原点は「人を大切にする」とにある。自分らしく成長できる環境づくりを進めていく。ふるさとへの誇りと愛着を育み、地域と共に未来を創る教育を推進する。（教育長）



対話の時代

たなか のりお
田中 法男 議員



Q 新たな市有地活用の方針は

A ガイドライン策定を進めている



令和11年9月30日返還予定の対象事業用地（出典：国土交通省 国土地理院）

〔その他の質問〕

観光アクションプランの方向性と実効性／
小規模特認校制度に対する本市の見解

Q 本市が事業用定期借地として貸付している件数、面積、主な用途、契約期間、および最も早い契約満了時期は。また、現行契約における満了時の返還条件のルールは。

A 5者と計7件契約しており、総面積は35、341・69㎡。用途はホームセンターやスーパーなどの店舗敷地で、期間は20年（4件）、30年（2件）、40年（1件）。最速の満了日は令和11年9月30日。返還ルールは、法令および公正証書に基づき、借地人の費用負担で建物などを撤去し、更地に戻し返還することとなっている。

Q 今後、満了予定案件の個別整理と並行して、新たな市有地活用の方針を策定・研究していく考えは。

A 現在、事業用定期借地権に係るガイドラインの策定を進めている。他市の先進事例を参考に、本市の方針策定に活かしていく。（総務部長）



蒼士会

のだ しんすけ
野田 晋介 議員



Q 本市の農業の課題について

A 15年間で農家半減、放棄地増



市内の耕作放棄地

【その他の質問】

自転車の交通法規改正の対応について

- Q 農家数・耕作放棄地の推移は。**
A 2010年から2025年の15年間で、総農家数は4710戸から2425戸へ約半減した。一方、耕作放棄地は5万4965アールから9万376アールへ増加し、約1・6倍となった。（市長）
- Q 今後の影響は。**
A 担い手不足が深刻化し、農地管理や技術継承が難しくなる。耕作放棄地増加により生産力低下や農地集約の妨げ、病害虫や有害鳥獣被害の拡大も懸念される。
- Q 市の施策は。**
A 地域計画による農地集積、農地バンク活用、直接支払制度、スマート農業導入支援、販路拡大、新規就農支援を進めている。
- Q 対象農家と効果は。**
A 一律に示せないが、多くの農業者が対象。学校給食向け地場野菜支援では組合加入者が12%増加。（産業部長）

地域政党ふくちやま
みずたに

水谷 タツヤ 議員



Q 中心市街地を守る岩沢堤の強化は

A 令和8年11月から強化工事行う



福知山市の中心市街地を水害から守る岩沢堤

【その他の質問】

福知山市再犯防止推進計画の進捗状況について

- Q 由良川増水時の浸水被害対策は。**
A 平成26年8月豪雨による寺町地区等の堤内側の漏水は、岩沢堤からの漏水ではなく、堤防下の浸透水が噴出したものと聞いている。災害後、緊急修繕として、浸水対策工事を実施された。また、令和6年度7年度の調査では、岩沢堤の空洞化やコンクリートの異常はなかったと聞いている。
- Q 令和8年度の岩沢堤の強化対策は。**
A 出水期明けの11月から音無瀬橋付近の2箇所で矢板の打設と堤防補修工事を実施される。早期完成に向けて、国交省と連携して取り組んでいきたい。（建設交通部長）
- Q 令和8年度以降の河川整備計画は。**
A 高畑地区の築堤工事は、高畑橋付近の築堤盛土や堤外水路の付替工事が行われる。また、昨年度に引き続き、観音寺地区で樹木伐採と河道掘削が行われる。（市長）

新政会

たぶち ゆうじ
田淵 裕二 議員



Q 中東危機の影響と対応は

A 経営を圧迫、事業検討と国へ要望



市への緊急申し入れ

【その他の質問】

市民に寄り添った「やくの高原活性化事業」の展開を 他

- Q 党議員団は実態調査のもと中東危機に対する市・国への要望を行ってきた。戦争終結に向けた働きかけは。**
A 平和首長会議や日本非核宣言自治体協議会と連携、世界恒久平和を求める姿勢を発信する。（人権推進室長）
- Q 中東危機の影響把握は。**
A 6月には時短営業や操業停止を検討する事業者が一部発生。材料入荷が困難で工期の延期など、ナフサ由来の化学製品の不足や仕入れ単価の高騰が市内の中小事業者の経営を圧迫している状況だ。（産業部長）
- Q 時機を捉えた補正予算の編成を。**
A 国の補正予算成立を受けて、今後必要な支援策を整理し、実施可能な事業を検討していきたい。（総務部長）
- Q 国の補正予算は不十分。危機打開に向けた抜本的支援を求めるべきだ。**
A 市民や事業者への影響を把握し、必要な支援を要望する。（市長公室長）

日本共産党福知山市議員団

よしみ すみお
吉見 純男 議員



Q 舞鶴新幹線で在来線への影響は A 交流増も在来線機能縮小を懸念



福知山駅に集まる在来線特急

〔その他の質問〕

今まで通りの行政を続けられるのか～人口減少時代における「小さくても強い行政」への転換について～

- Q** 北陸新幹線敦賀以西の見直し状況の把握は。
- A** 小浜京都ルートを含む8案が示され、舞鶴ルートも検討対象となっている。
- Q** 京都府北部を通る案として舞鶴が選ばれた場合、メリットばかりではない。北陸新幹線の敦賀延伸でJR在来線から第3セクターになった例がある。舞鶴に新幹線駅ができた場合の本市への影響は。
- A** 交流人口増による観光・商業振興が期待される一方、建設費負担、並行在来線の機能縮小、人やモノが都市へ流出し、地方衰退が懸念される。
- Q** もし舞鶴ルートが選ばれた場合は、本市へのリスクが大きい。舞鶴駅と合わせて、新幹線福知山駅の可能性を情報発信すべきでは。
- A** 山陰新幹線の実現、整備計画への早期格上げに取り組んできた。今回の見直し議論によって、現時点で活動を転換する予定はない。（建設交通部長）

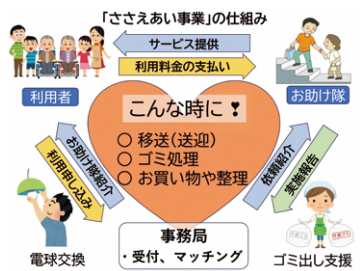


無所属・維新議員団

塩見 聡 議員



Q ささえあい事業の委託は可能か A NPO法人への委託実例がある



生活支援と送迎支援の「ささえあい」事業のイメージ

〔その他の質問〕

不適正事務の検証状況と今後の改善に向けた取り組みについて 他

- Q** ささえあい事業とは。
- A** 介護保険の事業で、地域の住民やボランティアなどが、利用者の居宅で行う「掃除・洗濯・買物・ごみ出し・草刈り・送迎」などの生活援助である。
- Q** 車での送迎の条件は。
- A** 利用者から実費弁償相当以上の対価を受け取らないことと、単に自宅から目的地まで移送するだけでなく、利用者につき添う支援である。
- Q** 運転手の資格の条件や、事故の際の保険についての対応は。
- A** 運転手の条件へ定めがないが、安全に実施できるように、福祉有償運送の講座を受講することや、自動車事故に対応できる保険等への加入を勧めている。
- Q** 地域でこの事業をやりたいが、人材がない場合、委託は可能か。
- A** 利用者へのマッチングや事務手続きなど、NPOへの委託実例がある。（健康福祉部長）



地域政党ふくちやま

荒川 浩司 議員



Q 網がかり出勤への手当の一本化を A 今後の課題として検討していく



有害鳥獣駆除隊員の技術向上に向けた研修会

〔その他の質問〕

学校部活動やクラブチーム活動における生徒移送の対応は 他

- Q** 有害鳥獣一斉捕獲の現状は。
- A** 農区などからの要請を受け、市が許可して実施。1回6名以上の出勤で、出勤手当、実包損料、捕獲報償金を支給。令和7年度は54名が従事。直近5年間で105回実施して227頭のシカ・イノシシを捕獲。（副市長）
- Q** 実施効果や課題の分析は。
- A** 全体捕獲数のわずか0・83%であり、視界不良など安全確保も難しく、費用対効果は低い。
- Q** 網がかりや交通事故にあった個体処理に出勤した駆除隊員への報償費は、駆除期も狩猟期も同額に統一すべきではないか。
- A** 有害鳥獣対策は農作物被害軽減のために駆除期が基本であり、狩猟期は捕獲単価に差を設けているが、突発対応は住民の安全安心を守るための生活環境被害軽減の側面もあり、今後の課題として検討したい。（産業部長）



蒼士会

森下 賢司 議員



Q 救急搬送先の選定困難事例あるか

A 本市では該当事例ほぼなし



心肺蘇生処置訓練

【その他の質問】

福知山公立大学の生き残りをかけた諸課題の克服について 他

Q 救急出動件数の増加に伴う搬送先の選定困難事例はあるか。

A 国が示す基準として、医療機関の受け入れ照会回数が4回以上、かつ現場滞在時間が30本以上となった事案とされている。本市における当該事案は、令和6年は1回、令和7年は0回となっており、搬送困難事案が少ない1つの要因としては、市内に3カ所の救急告示医療機関があり、中丹西保健所等の関係機関が連携した受け入れ態勢が確保されていることが挙げられると考えている。

Q 本市における救急出動増加への対策は。

A 合計6台の救急車を配備し運用している。（消防長）



福知山市議会公明党
おたに ようすけ

大谷 洋介 議員



Q 由良川沿川の塩害について

A 国・府との連携強化を図っていく



由良川沿いに広がる圃場
〈有路下橋付近より〉

【その他の質問】

福知山公立大学の経営基盤強化について／大江支所、大江町総合会館等の整備について 他

Q 大江町有路下地区の由良川沿川の稲作などへの塩害による被害実態調査の実施は。

A 昨年塩害を受けられた由良川沿いの地区の方々に、今年の3月に農区長を通じて塩害の状況、被害面積や作物名など被害の程度について調査を実施しているところである。

Q 被災農家への相談窓口の設置や農家への支援体制は。

A 各農家への水稲共済等への加入をお願いし、その上で、農家への支援策、技術指導、除塩作業の指導体制の確立、相談窓口の設置など、府と農業共済組織と連携して対策を講じる。

Q 気候変動問題を本市の環境、防災、農業振興など共通課題として位置付けて取り組んで行く考えは。

A 市民生活に影響を与える問題であり、国や府の動向など注視しながら連携強化を図っていく。（産業部長）



新公明党
おか の たかあき

岡野 天明 議員



Q 地域産業を守り次代へつなぐには

A 現場の声聞き支援策を検討



産業振興を支える福知山のまちなみ

【その他の質問】

なし

Q 地域企業の経営環境をどう把握し分析しているか。

A 全業種で厳しい経営環境が続ぎ、DX支援や人材確保策に取り組む。

Q 返済負担軽減や借り換え相談、利子補給含む資金繰り支援は。

A 国や府制度の周知を図り、実態を改めて把握した上で、商工会議所・商工会と協議し市の支援策を検討する。

Q 小規模事業者経営改善資金の再構築は。

A 小規模事業者の資金繰り状況を把握した上で支援策を検討する。

Q 地元就職の動線づくりは。

A 市が中心となり、地域一体で地元就職への取り組みを強化する。（産業部長）

Q 産業振興の方向性は。

A 商工会議所や商工会、産業支援センターと情報共有し、現場の声をしっかり聞き、まずは国や府制度の周知と市の支援策を検討する。（副市長）



新公明党
いの うえ ゆういち

井上 雄一 議員



福知山市議会、議会改革へチャレンジ中!

議会改革度ランキング2025で 全国総合4位に。

早稲田大学デモクラシー創造研究所が毎年調査している「議会改革度ランキング」で全国総合4位の評価をいただきました。(調査対象は全国1,788議会、うち1,372議会回答)。本市議会のランキング推移は、2020年39位、2021年70位、2022年75位、2023年64位、2024年29位を経て今回が過去最高。この結果を励みに、市民の皆さまとともにさらなる改革を進めてまいります。

高評価の要因と思われる取り組み

- ☑ 議員政治倫理条例の施行
- ☑ 議会BCPの策定
- ☑ 議会BCPに基づく訓練の実施及び議会BCPの評価・修正
- ☑ 議会基本条例の見直し、改正
- ☑ 政策提言の継続的な実施
- ☑ オンライン視察の実施
- ☑ 議会モニター「ギカモニさん」の委嘱
- ☑ 公立大学生による議会だよりの編集
- ☑ 議会活動における合理的配慮に関する規程の制定
- ☑ 早稲田大学デモクラシー創造研究所による質問力向上サポート
- ☑ 議会事務局職員による生成AIの活用による事務負担の軽減 など

議員全員が一丸となり、チャレンジ精神を持ち続け改革を推進してきたことが、今回の評価につながった。まだまだ通過点であり、これまでの検証と今後の検討すべき課題の両輪で市民の皆さまにとって身近であり続けるための工夫を一層重ねていきたい。



吉見茂久 議長

特集

【政策力の強化】

全国3位

【主権者の参画】

全国58位

【議会機能の強化】

全国7位

調査項目をふまえてこれから検討できるのは…

委員会中継、資料・会議録の公開
／政務活動費の第三者チェック
／修正権の行使／政策テーマ型の特別委員会の設置 など

市民意見を市政に反映する仕組みづくり／模擬議会など主権者教育の充実／夜間議会・休日議会など傍聴しやすい工夫／議会報告会への参加者増加 など

政策立案や代案提示／政策的条例の議員提案／福知山公立大学アドバイザー制度の活用／通年議会の検討 など

新年度予算審査をふまえて2つの提言

福知山市議会では、3月議会における新年度予算審査の中で着目したテーマについて全議員で自由討議を行っている。令和8年3月議会の自由討議の内容（議会だより No.153 P.8参照）をふまえて議会全体としての合意形成を図るための協議を重ね、5月11日に以下2つの提言として市へ提出した。

小学校の生理用品と包括的性教育について

小学校トイレへの生理用品配備を速やかに実施すべきとの意見がある一方で、学校現場での運用体制や支援のあり方も含めて慎重に検討すべきとの意見もあったことをふまえ、以下提言した。

- ①小学校トイレへの生理用品配備は、中学校での実施状況や他自治体事例の丁寧な検証をふまえて検討すること
- ②包括的性教育の充実について、学校・地域、家庭との連携を図り環境整備を検討するとともに、学校現場における相談支援体制の更なる検討を図ること

市民に愛される公共施設について

ファームガーデンやくの再構築、新文化ホール、企業交流プラザ、全天候型陸上競技場など、市民生活や行政運営に多大なる影響を及ぼす大型公共施設整備が数多く予定されていることをふまえて、公共施設が持続可能な地域インフラとして愛され続けるために、以下提言した。

- ①市民協働による施設づくりの仕組みを検討すること
- ②収支だけでなく文化的な意義、教育・福祉への寄与、地域経済への波及効果などを評価しながら持続可能な運営体制を構築すること
- ③議会へ情報共有し議論を深める時間を十分に確保すること

提言書
詳細



市へ「意見・提言」を提出（令和8年5月11日）

NEW!

委員会活動報告 まちづくり構想 特別委員会

まちづくり構想策定にあたり 特別委員会を設置

今年度は、本市のまちづくりの基礎となる「まちづくり構想福知山」の最終年度であり、次の5年分の構想が策定される年度。策定は、市職員による庁内検討委員会と市民による審議会を中心に、オンラインプラットフォームでの意見聴取をふまえて行われる。これと並行して、議会内でも必要な調査研究及び審査を行うための特別委員会を6月12日に設置した。これまでの成果検証や2040年市民会議からの提言、次期構想の素案をふまえ、7月から10月にかけて議員間討議や市との意見交換などを行い、

次期「まちづくり構想」策定の基本的な方向性

- ①「市民が『幸せを生きる』まち」を目指す計画
- ②「市民と共に考え、市民と共に作り、市民と共に実行する」計画
- ③現行構想の長期ビジョン／市が取り組むまちづくり／市民が取り組むまちづくりの3つのパートを維持
- ④2040年を見据え、これまでの取組を検証し、社会環境の変化に対応する計画
- ⑤重点課題に部局横断で対応できる計画

12月議会から議案として審査していく予定。



まちづくり構想 福知山



現まちづくり構想福知山



営農型太陽光発電の現場と、 「脱炭素先行地域」事業予定地を視察



パネル下のキクラゲ栽培

耕作放棄地に設置された太陽光パネルの下は、日陰を好むキクラゲ栽培には好適地であり、遮光設備を設ける必要もないため一石二鳥の方法であるとの説明を受けた。栽培したキクラゲを粉末パウダーに加工し、代替卵の原料として、全国への販売を展開する計画であることを学んだ。発電と耕作放棄地の有効活用の両面から、大変良い事業展開方針であることを確認した。

営農型太陽光発電について

活動日 5月29日(金)
場所 今安地区内



養豚団地跡を視察

稚児野台は、かつて京都府農業開発公社により夜久野養豚団地として整備され、養豚経営が行われてきた。組合員の廃業後、残置施設は荒廃状態だったが、本市が環境省の「脱炭素先行地域」に選定され、この跡地において太陽光発電設備の導入が計画されている。

現地を訪ね、建物が朽ち果て、樹木が生い茂っている現況を確認した。今後、事業者を公募し、3か年をかけて既存施設の解体、太陽光発電設備の設置、地域への電力供給と事業が進むことになる。長年放置されてきた状況がようやく改善されることになるが、事業が円滑に進むよう、今後もしっかりと注視していく必要がある。

「脱炭素先行地域」
事業予定地について

活動日 5月29日(金)
場所 夜久野町井田地区
(稚児野台)

委員会活動報告 由良川改修促進 特別委員会

令和8年度河川整備事業の概要と課題 京都府および国交省福知山河川国道事務所との勉強会



新荒河排水機場を視察

由良川本川水位上昇時の支川（弘法川）への逆流防止対策として、国の荒河排水機場に隣接して、京都府が令和2年に整備した新荒河排水機場を視察した。

排水ポンプ2台を整備し、直近では令和6年5月の出水時に稼働し、弘法川の水位上昇を抑制したとの説明を受けた。

また、国の由良川築堤事業と連携して、築堤や河道拡幅、河床掘削などの河川改修を実施している大谷川改修事業の前田地内などでの進捗状況の説明を受けた。

その後、排水機場内のポンプ棟や整備した貯水池を視察した。

出水期前に排水機場を視察

活動日 6月22日(月)
場所 新荒河排水機場



現地視察と意見交換を行った

福知山河川国道事務所にて、由良川の河川整備に関する勉強会後に現地視察を実施した。岩沢堤の堤防強化工事予定地では、漏水被害の調査・研究に基づき河川側に鋼矢板を9×13m打ち込む漏水対策の説明を受けた。工事は本年11月に開始し複数年かけて実施予定。興・観音寺地内の河道掘削工事については、継続実施中の工事現場を視察した。堤防内に民地が多く、河川区域内の緑地が多いことが河道掘削の課題との説明があった。また、高畑地区の築堤工事の進捗状況の説明も受けた。

本年度国土交通省の河川
関係実施事業の現地視察

活動日 7月2日(木)
場所 岩沢堤・興・観音寺地内

議場見学 へようこそ

※議場見学は受け入れ可能です。
議会事務局へお問い合わせください。

5月25日(月)成仁小学校3年生48名、6月29日(月)上川口小学校3年生13名、7月3日(金)遷喬小学校3年生44名が、議場見学に来てくれました。実際に議場の席に座り、子どもたちや先生で模擬議会のように挙手をして質問を行ったりしました。

議場の雰囲気を感じるとともに、何をここで話し合い、どんなことが決められているかを少しお話ししました。議場見学は、どなたでも可能ですので、ぜひ議会事務局へお問合せの上、お越しください。これからも議会を身近に感じてもらう体験機会を議員一同作ってまいります。



成仁小学校3年生



上川口小学校3年生



遷喬小学校3年生



待ってます

手話通訳・要約筆記による本会議・委員会の傍聴ができます。

手話通訳者・要約筆記者の派遣を希望される方は、事前に所定の用紙に必要事項を記入の上、市議会事務局へ提出してください。

申請書は、福知山市議会ホームページからもダウンロードできます。

本会議の傍聴席には、傍聴される方の聞きやすさ、分かりやすさを支援するための設備があります。

議場内の発言を音声認識ソフトで自動的に文字に変換してモニターに表示します。（自動変換であり、誤変換が生じることをご了承ください。）

編集後記

議会だよりをリニューアルして今回で4号目となりました。

他の方の「編集後記」にも書かれています。『ギガモ二さん』で公立大の学生さんに編集に加わっていただいたこと、若手の正副委員長で会議を進めていることで、随分と読みやすい紙面になっているのではと思っています。いかがでしょうか？

広報広聴委員会の「広報」お知らせする方は改善していると思いますが、「広聴」の方はよりいっそう力を入れて進めていきたいと感じています。
是非、ご感想をお待ちいたします。

（広報広聴委員会 委員 水谷タツヤ）

お問い合わせ
フォーム



